

れいわ ねんど だい かいたんばしたぶんかきょうせいすいしんこんわかいい てきろく
令和6年度 第1回丹波市多文化共生推進懇話会（摘録）

日 時：令和6年5月29日（水）午前10時00分開会～午前12時00分閉会

場 所：氷上住民センター 実習室

出席者委員：渋谷節子会長、十倉直子副会長、芦田恒男委員、足立喜信委員、岩澤宏一委員、石田

スエリ委員、中川フェテレウォルク委員、BUI THI THU HUYEN委員、池田和代委員、

坂谷秀則委員

欠席者委員：古川正孝委員

事務局：細見副市長、谷水まちづくり部長、堂本人権啓発センター所長、宮野人権啓発セン

ター副所長兼男女共同参画推進係長、梅津人権推進係長、神澤主事

確認事項：「丹波市多文化共生推進基本方針」について

報告事項：（1）丹波市の外国人市民の状況について

（2）丹波市多文化共生に関するアンケート調査等の結果について

議事：意見交換

資料：

- ・丹波市多文化共生推進懇話会委員名簿【資料1】
- ・丹波市多文化共生推進懇話会設置要綱【資料2】
- ・丹波市多文化共生推進懇話会に関する運営要綱（案）【資料3】
- ・丹波市多文化共生推進懇話会に関する傍聴要領（案）【資料4】
- ・「丹波市多文化共生推進基本方針」について【資料5-1】
- ・「丹波市多文化共生推進基本方針」をつくるにあたってのスケジュールについて【資料5-2】
- ・丹波市の外国人市民の状況について【資料6】
- ・丹波市多文化共生に関する調査結果まとめ【資料7】

- ・多文化共生に関する事業所アンケート調査結果（単純集計）【資料8】
- ・多文化共生に関する市民アンケート調査結果（単純集計）【資料9】
- ・多文化共生に関する外国人市民アンケート調査結果（単純集計）【資料10】
- ・多文化共生に関する外国人市民ヒアリング調査結果【資料11】
- ・多文化共生に関する自治会アンケート調査結果（単純集計）【資料12】

1 開会

2 委嘱書の交付【資料1】

3 あいさつ

副市長あいさつ

4 委員自己紹介【資料1】

委員一人ひとり自己紹介を行う。

5 正副会長選出【資料2】

会長：渋谷節子委員、副会長：十倉直子委員

6 会長、副会長あいさつ

会長

福知山公立大学の渋谷と申す。先ほど副市長のあいさつでもあったように、丹波市では外

国籍の市民の方が増えている状況で、この丹波市多文化共生推進懇話会は、外国籍の方や

外国にルーツをもつ方と一緒にどのようにして共生社会をつくっていくのかを考えるため

かいぎ ほんじつ あつまいいん みな ひごろ たぶん かきょうせいしゃかい
の会議である。本日のお集りいただいている委員の皆さまは、日頃から多文化共生社会をど
のようにしてつくるのか、色々と考えておられると思うので、こうして集まることができ
よかったです。私自身は、文化人類学という分野において、ベトナムで研究をしたり、日本
に住む外国人について研究を行ってきた。文化人類学という学問において、異文化理解や
す がいこくじん けんきゅう おこな ぶんかじんるいがく ぶんや がくもん いぶんかりかい
 다양성について研究してきたが、何をすべきか、どういった施策が必要かなどについては、
げんば かつやく いいん みな ほう くわ おも かいぎ がいこくせき
現場で活躍されている委員の方が詳しいかと思う。また、この会議では、外国籍や
がいこく もとうじしゃ かた いいん いいん みな いろいろ
外国にルーツを持つ当事者の方にも委員になっていただいているので、委員の方々から色々
いきん たぶん かきょうせいしゃかい じつけん とりくみ かんが おも
な意見をいただきながら、多文化共生社会を実現するための取組を考えていけたらと思うの
で、よろしくお願い申し上げる。

ふくかいいちょう 副会長

たんぱし ねん た かえ こくさいこうりゅうきょうかい かつどう くわ おも
丹波市へUターンし 10年が経った。帰ってすぐに国際交流協会の活動へ加わり、主に
にほんごきょうしつ うんえい たんとう にほんごきょうしつ うんえい きどう の
日本語教室の運営を担当してきたが、やっと日本語教室の運営が軌道に乗ったところである。
いちだんうえ ひび かんが げんば
そこからさらにもう一段上へあがるためにどうすればよいのかと日々考えており、現場で
え けいけん かんが かた もんだいてん たぶん かきょうせいいしんきほんほうしん さくつい え
得た経験や考え方、問題点をフィードバックし、この多文化共生推進基本方針の策定で得た
けいけん げんば かえ おも さまざま もいいん みな
経験を現場に返していきたいと思う。そして、様々なバックグラウンドを持つ委員の方々の
いきん わたし かで おも いた てん おも いつしょうけんめいつと
意見を私の糧としたいと思うので、至らぬ点もあるかと思うが一生懸命務めるのでよろしく
ねがい もう あ
お願い申し上げる。

7 当懇話会の運営要綱、傍聴要領の決定について【資料3、資料4】

じむきょくせつめい 事務局説明

いいん い ぎ
委員異議なし。

8 会議公開・非公開の決定について

しんぎ
審議にあたっては、特段個人情報が特定されることはないとする。なお、議論を
すす
なか
こじん
とくてい
ないよう
ばあい
ひこうかい
むね
かくにん
進めしていく中で個人が特定されるような内容となった場合には、非公開とする旨を確認する。

9 確認事項

たんばしたぶんかきょうせいすいしんきほんほうしん
「丹波市多文化共生推進基本方針」について

じむきょく
事務局より 【資料5-1】、【資料5-2】に基づき説明

いいんいけん
委員意見なし。

10 報告事項

(1) 丹波市の外国人市民の状況について

(2) 丹波市多文化共生に関するアンケート調査等の結果について

じむきょく
事務局より 【資料6】、【資料7】に基づき説明

いけんようし
【意見要旨】

かいちょう
会長

ちいき こうりゅう がいこくじんしみん ちいきこうりゅう かいとう じちかい おお
地域との交流については、外国人市民と地域交流ができていないと回答された自治会が多い
ということだが、交流活動をされている自治会ではどのような活動をされているのか。

いいん
委員

新型コロナウイルス感染症が流行する前には、毎年8月に盆踊りなどに誘っていただくことがあり、外国人市民の方が浴衣を着たり、民族衣装を着用されて参加されることもあったが、感染症によって様々な活動が減った。また、地域の自治会長や自治会役員によって外国人市民の受け入れ方が違っているが、文化など様々なことが日本人とは違うことをきちんと理解して少しでも声がかけられるようになればと思う。私も「行かせていただいてもよいか」と地域の方へ声をかけてお連れしたこともある。

いしいん 委員

地域の祭りやクリスマスの行事などに参加すると、日本人の方と同じように扱っていただくことを嬉しく感じている。また、「参加どうぞ」「来てください」などと声をかけていただいている。

いしいん 委員

自治会に加入しているかどうかで違ってくると思う。地域活動というのは、自治会が主導して祭りや公民館活動、草刈りなども含めて行うが、その情報は基本的に自治会員にしか届かない構図となっている。例えば、アパートに住まれている外国籍の方では、大家が自治会費を払っている場合、自治会員と見なされず、行事の誘いが届かなかったりしている。そういったところから差は生まれていると思うので、気持ちだけの問題ではない。自治会費を払っている人と払っていない人が同じ活動をすることができないという取り決めは地域によってはあるかもしれない

ので、外国人であるから誘われないという話ではないとも思う。

いしいん 委員

わたし　じ　ち　か　い　まつ　さくせん　がいこくじんし　みん　かた　さん　か　にほん　ぶん　か
私の自治会では、祭りやクリーン作戦などに外国人市民の方も参加されている。日本の文化

し　おも　こえ
を知りてほしいという思いもあり声をかけている。

いいん
委員

けっか　ぐたいてき　こま　るい　かい
アンケート結果だが、具体的なトラブルであったり、困りごとについての累計があってもよか
ったと思う。

かい　ち　よう
会長

こま　こべつ　わよう　さけ　つか　じ　ゆう　き　じゆつ　ほんじつ　いけん　こうかん
トラブルや困りごとについては、個別のアンケート調査結果の自由記述や、本日の意見交換で
いいん　みな　ひろ　あ　おも
委員の皆さんからも拾い上げができると思う。

いいん
委員

にほん　ご　たと　じたく　たい　き　こと　ば　わたし　じ　し　ん
やさしい日本語について、例えば、「自宅待機」という言葉は、子どもはわからない。私自身
もわからず問い合わせをしたことがある。「自宅にいてください」のように簡単な日本語を使つ
てほしい。

かい　ち　よう
会長

ぼうさい　にほん　ご　ひつ　よう　たん　ば　し　にほん　ご
防災については、やはりやさしい日本語が必要となってくる。丹波市では、やさしい日本語を
どのように推進されているのか。

じむき　よく
事務局

さくねん　ど　かく　か　めい　しゅつ　せき　つの　にほん　ご　しょくいん　けん　しゅう　かい　かい　さい
昨年度より各課1名の出席を募り、やさしい日本語についての職員研修会を開催している。
こんねん　ど　あき　かい　さい　よ　で　い　にほん　ご　つか　じ　つ
今年度は秋ごろの開催を予定しており、また、「やさしい日本語を使ってみませんか」という実

用法やお役立ちツールなどを掲載したチラシの配布も行っている。

防災についてやさしい日本語が必要となってくるというところでは、昨年度に丹波市国際交流協会の主催で行われた「災害時のやさしい日本語」という研修会に市職員10名ほどの参加があり、学びを深めることができた。

いよいよ 委員

私の会社では、国際交流協会が発行しているベトナム語や中国語と様々な言語が載っている冊子を雇用している外国人の皆さんと読み、丹波市の状況やゴミの分別方法などを教えている。日本語教室があることは知っているが、青垣町の奥の方に住んでいるため、日本語教室に通うことが難しい。

ふくかいいちょう 副会長

日本語教室における一番の課題は、日本語教室へのアクセス方法である。春日町に一つしか教室がないため、県下でも5番目の面積を持つ丹波市の中では、誰かが車に乗せて来なければ日本語教室に来ることができず、日本語を学ぶことができる人が限られている現状である。

かいちょう 会長

現在の日本語教室の生徒数は。

ふくかいいちょう 副会長

マンツーマン授業を行っており、18名ほどの生徒が日本語を学んでいる。

いいん 委員

やさしい日本語^{にほんご}というのは、「丁寧な」^{ていねい}という意味であると思っていたが、「平易なもの」^{へいひい}であることをはじめて知った。日本では、四字熟語^{よじじゆくご}のように簡潔な言葉^{かんけつことば}で意味を表す傾向^{いみあらわけいこう}にあるの^{おも}で、長文^{ちょうぶん}にせず短い言葉^{みじかことば}にしていくが、それをわかりやすい言葉^{ことばか}に変えることをいうのだと理解^{りかい}することができた。このように、やさしい日本語の意味がきちんと伝わっていたのかは少し気になるところである。

11 意見交換

別紙「第1回丹波市多文化共生推進懇話会 意見交換シート」に基づき意見交換。

※主な意見は、別紙「第1回丹波市多文化共生推進懇話会 意見まとめ」を参照

12 その他

事務局より多言語三者通訳システムの導入について説明